



★本誌は“企業は人なり”の考えの元に会社の業績向上にお役立ていただきたいと願い発行しています。

当事務所のホームページにも  
情報を公開しています！

知っ得！人事労務トピックス

「働き方改革関連法の施行」

働き方改革関連法が来年度より順次施行されていきます。そこで、主な見直し内容について掲載します。

詳しくは当事務所のホームページにも記事の掲載やリンクを貼っていますのでご覧ください。

【主な見直し内容と施行時期】

●残業時間の上限規制（施行時期：2019年4月1日～）

現在、法律上は残業時間の上限がありません。（行政指導のみ）改正後は法律で上限を定め、これを超える残業はできなくなります。

●年5日の年次有給休暇の取得の義務付け（施行時期：2019年4月1日～）

現在、労働者自ら申し出なければ年休を取得できませんが、使用者が労働者の希望を聞き、希望を踏まえて時季を指定し、年5日は取得してもらうようにします

●フレックスタイム制の拡大（施行時期：2019年4月1日～）

現在、労働時間の清算期間が1カ月のところ、労働時間の清算期間を3カ月とすることができます。これにより3カ月の平均で法定労働時間内にすれば割増賃金の支払は不要です。

【同一労働同一賃金について】

同一労働同一賃金については、中小企業は2021年4月1日からの施行となっていますが、正社員と正社員以外に待遇差が存在する場合、どのような点が不合理なものとなるかを示したガイドライン案が公表されています。例えば、

●基本給

①職業経験・能力に応じて、②業績・成果に応じて、③勤続年数に応じて支給する場合、①②③に応じた部分が同一であれば同一の支給をすること、違いがあるのであればその違いに応じた支給をすること

●通勤手当

正社員も正社員以外も同一の支給をしなければなりません。

●賞与

会社の業績等への貢献に応じて支給する場合、正社員以外にも同一の支給をしなければなりません。

今できる対策としては、正社員と正社員以外の待遇の違いを比較表にすることです。

～社長さん、総務担当者のための知っておきたい人材採用～

「応募者が重視している情報を伝えていますか？」



●応募者が重視している情報を伝えきる

就職希望別の働く上で重視すること

正社員希望	希望の職種、仕事内容が決まっていることが多いため 労働条件、職場・人の様子、キャリアアップを伝える
パート雇用希望	働ける日、時間帯、収入に制限があるため 給与、勤務場所、勤務時間、給与の支払い（日払い可）、各種手当、休暇などを伝える
期間雇用可能	学生アルバイト、転勤が多い人の家族など 短期間で稼ぎたい、期間限定の勤務ならしたい

「敵を知り、己を知れば百戦危うからず」という言葉があるように、応募者（この場合、「敵」ではありませんが）が何を知りたいのか、求人する側としては知っておくことが採用を成功するうえで一つのポイントになると思います。

その場合、正社員、パート、期間雇用など雇用形態別に分けて、重視する労働条件を確認するとよいでしょう。例えば、正社員では「給与水準などの労働条件」を重視する方が多く、パートでは「勤務時間の融通性、柔軟性」が多くなっています。（マイボイスコム株式会社『就業意識』に関するインターネット調査より）

重視する点として、正社員、パート共通で多かったのが「通勤時間、勤務地」です。過去に多かった「仕事の内容、種類」「自分の能力を発揮できる」が減少していて、住まいの近くで働きたい、つまり、時間にゆとりある生活をしたいという人が増えてきている表れではないでしょうか。

上記のような現状を踏まえ、自社ができる範囲で、応募者の希望にそった求人を作成してみてください。



★本誌は“企業は人なり”の考えの元に会社の業績向上にお役立ていただきたいと願い発行しています。

チャレンジ！カンパニー訪問



株式会社てごや

笠岡市用之江355-1  
電話 (0865)61-4491

★今月は笠岡市で「デイサービスいちじく」を経営されている株式会社てごやさんを訪問しました。他のデイサービスにはないリハビリ器具や手作りのお食事が特徴です。創業平成28年、施設は平成29年6月にオープンし1周年を迎えたばかり。スタッフの皆さんは気さくな方ばかりで、自然と笑顔がこぼれます。



●スタッフが自分で考え、準備したレクリエーション。利用者さんも真剣に聞いておられました。



●リハビリ器具を使い、体力の維持向上に努めていただくため導入しました。



●てごやさんの特徴の1つでもある、手作りの食事とおやつ。地元の食材にこだわったメニューもあり利用者さんに好評です。



てごや5Kの推進

- ①目を配る(1K)…視野を広くもち、変化を見逃さない
- ②声を聴く(2K)…発する言葉だけでなく、心の声を聴く
- ③言葉を交わす(3K)  
…上手なコミュニケーションで相手の思いを引き出す
- ④手をかける(4K)  
…スキンシップと手間をかけることで、安心感の提供
- ⑤気を配る(5K)…思いやりは、信頼確保の重要なスキル

●「てごや5Kの推進」は、現場の行動指針であり、スタッフ全員の共通の思いにもなっています。

●今月のチャレンジインタビュー

お相手: 代表取締役 高本良子さん 聞き役: 妹尾悟

妹尾 : 今日はよろしくお願いします。まず、てごやさんの事業内容を教えてください。

高本 : 笠岡市を中心に認知症や身体的な障害のある方向けに定員20名のデイサービスを行っています。

妹尾 : 創業の思いやきっかけを教えてください。

高本 : 利用者さんを第一に考えたサービスの提供(ケア)をしたいと思ったこと、独立したほうが自分が理想とするケアができると思ったことです。

大きな施設にはできない、今、自分たちができる最高のケアをしてあげたいと思っています。そのためオープン前から、毎日ミーティングをして自分たちはどうあるべきかを話し合ってきました。

妹尾 : 何か意思統一を形にしたものがあるのですか？

高本 : 「てごや5K」というのがあります。5つの言葉の頭文字「K」をとって「5K」といいます。「K」がつくと危険なイメージがありますが。(笑) 自分たちの思いを忘れないよう折に触れて振り返るようにしています。

妹尾 : 面白いですね。(※左下参照)

妹尾 : 他社との違いを教えてください。

高本 : いわゆる「デイサービス」でリハビリ用の器具を置いていることです。自分がスポーツ施設に通っていることもあります。足があがらずつまずき骨折をしないよう健康や老化による体力の低下を維持し、元気で長生きしてほしいためです。

また、手作りの食事とおやつもあります。デイサービスでも手作りできているところは少ないようです。手作りの方が美味しいし、できたてアツアツのまま提供したい。利用者さんから「あったかいお味噌汁が美味しい」と言っていただいたこともあります。

妹尾 : スタッフの方はいかがですか？

高本 : 体験に来られた方から「男性職員が優しいね」と言っていただいたこともあります。当社は一人ひとりの持ち味を活かして、皆それぞれの役割を果たしていると思います。

人との会話が得意な人は、コミュニケーションを密にとって、外部の方と上手に付き合っています。

妹尾 : 今後のビジョンを教えてください。

高本 : 当面の目標は定員数をいっぱいにすることです。また、ケアの充実を図っていきたいと思っています。私自身の業務内容も改善をしていき、いろいろなことを前に進めていきたいと思っています。

妹尾 : これからも益々のご活躍を願っております。